

# 競技運営上の確認事項

## 大会競技委員長

- 1 本大会は、平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則及び平成29年度競技要項により実施する。
- 2 試合は全て3セットマッチとする。なお、3位決定戦は行わない。  
今大会は、全会場エアコンを入れるので、給水のためのタイムアウトは採用しない。
- 3 試合開始時刻はプログラムに掲載してある通り、第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込みで行う。但し、最終日のみ全試合時刻設定で行う。  
(試合開始時刻はホイッスルの時刻とする。)  
各試合ともコート整備後5分間の合同練習後、プロトコールに入る。(合同練習はフリーとするがネットを使用しての練習は認めない)
- 4 試合が連続する場合、前の試合終了後10分間の休憩を取り、その後5分間の合同練習後、プロトコールに入る。
- 5 今大会の使用球は、男子：モルテン製「V5M5000」、女子：ミカサ製「MVA300」を使用する。
- 6 チームの構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名、選手15名の計20名以内とする。なお、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナーの各章は、明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)に付けること。  
(チーム役員の服装は、統一されたものを着用。また、ショート・ハーフパンツは不可。)
- 7 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。
- 8 チーム・スタッフ変更は、この代表者会議をもって受付終了とするので、該当チームは「スタッフ変更届」用紙にて競技委員会に提出すること。ただし、スタッフが変更となる場合、MRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、スタッフ変更にて資格所有者が変更となる場合は、資格証のコピーも併せて提出すること。  
なお、選手に関しては一切の変更は認められないが、プログラム記載ミスのみ受付をする。  
変更のないチームも同用紙の「無」に○印を付け、競技委員会に提出すること。
- 9 選手のユニフォーム等について、JVA公認企業以外のものを着用する場合には、予めチームで責任をもってロゴマークが露出しないように処理すること。
- 10 各試合のエントリー用紙は、前の試合の1セット終了までにエントリー席に提出すること。  
なお、試合が連続する場合は試合終了後速やかに提出すること。  
開始時刻設定がある場合は、その30分前までに提出すること。
- 11 各チーム初日2試合分の「エントリー」用紙を同封しています、二日目のエントリー用紙は決勝トーナメント抽選会時(女子強化トーナメント出場チームは二日目に本部席で受領)にお渡しします、最終日は本部へエントリー用紙を受け取りに来てください。(エントリー用紙には大会申込み選手全ての氏名が記載されています、エントリーしない選手を二重線で消して提出してください、スタッフの変更届提出のチームは変更したスタッフの氏名を記載し提出してください)
- 12 決勝トーナメント戦の組合せ抽選は、グループ戦の全試合終了後、男子：さいたま市記念総合体育館サブアリーナ(18時00分頃の予定)にて、女子：川越市運動公園総合体育館選手控室(17時00分頃の予定)にて行う。代表者1名は必ず出席のこと。
- 13 各会場の開場時間及びフロアへの入場時間について、蓮田市総合市民体育館は9時00分、その他体育館は8時30分とする。フロアを使用して自由に練習しても良いが、各会場の第1試合開始時刻30分前になったら、第1試合のチームのみの練習時間とする。
- 14 大会期間中、試合会場では空調を使用しているが、水分補給等熱中症対策についてはチームで必ず行うこと。
- 15 危機管理対策として、各会場の避難経路、救急連絡体制はチームで各会場にて確認すること。